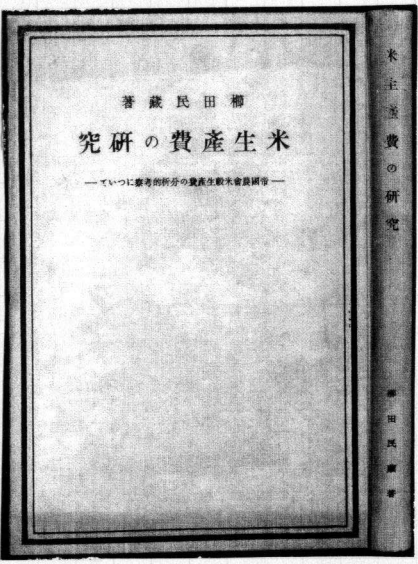


榎田民藏 （くしだ たみぞう） 經濟學者。明治十八年十一月十六日福島縣生れ、昭和九年十一月五日歿（二八五一九三）。東京外國語學校ドイツ語科を経て京都帝國大學法科大學卒。大正六年大阪朝日新聞社入社も翌年退社し、同志社大學教授となる。九年大原社會問題研究所研究員に轉じた。マルクス經濟學を研究し、我が國に於けるその發展に寄與。『榎田民藏全集』全五卷（昭和十年刊、二十二年再刊）がある。

譯著書に『ハシヨウパン』京教問答』（權田保之助共譯、大正十五年九月七日同人社書店）、『米生産費の研究—帝國農會米穀生産費の分析的考察—』（昭和十年一月十日榎田克巳編刊）等。『本館所藏榎田文庫假名録・第一卷』（昭和十年十一月）東北帝國大學附屬圖書館、大内兵衛編『河上肇博士の榎田民藏への手紙』（昭和二十三年十月）二十日鎌倉文庫刊。



米 生 産 費 の 研 究 榎 田 民 藏 著